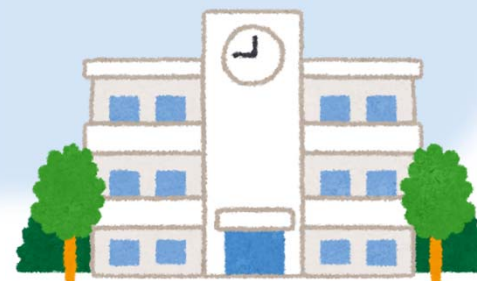


# サービス利用時の検討事項

---

## 本書はG SuiteやOffice 365のサービス利用時に 検討が必要な事項を記載します

G SuiteやOffice 365の申し込み、利用開始には  
メーカーへ提供する情報の用意や検討が必要な  
事項があります。本書はそのうちの一部を  
ご紹介いたします。



# 申込時に必要な情報

## 利用申込組織

- ・教育委員会様(都道府県/市区町村)で取りまとめの上で申し込むか、学校ごとに個別に申し込むか。
- ・公立学校では教育委員会様取りまとめの事例が多いです。

## ドメイン

- ・学習用のG Suite / Office 365用に専用のed.jpドメインをご用意いただくのが望ましいです。
- ・ご利用中のed.jpドメイン流用も可能ですが、メール利用等に制限が生じる可能性があります。
- ・いわゆる学習系と校務系それぞれでG Suite / Office 365をご利用になる場合、用途ごとにドメインを分離した方が管理性が良く、運用上もメリットがあります。

例) 「uniadex.ed.jp」ドメインをお持ちの場合新たに「gakusyu-uniadex.ed.jp」を調達したり「gakusyu.uniadex.ed.jp」等のサブドメインを作成するといった対応が考えられます。

## 電話番号

- ・利用申込組織のお電話番号です。



# 申込時に必要な情報

## ご担当者名

- ・利用申込組織のご担当者名です。
- ・教育委員会様がお申込みの場合はICT整備ご担当部署の長とする事例が多いです。

## ご担当者メールアドレス

- ・ご担当者様のメールアドレスですが、ご異動等に備えて個人ではなくメーリングリストのメールアドレスを登録する事例が多いです。

## 携帯電話番号

- ・インターネットからの申込時に本人確認のためSMSが送られてきます。
- ・申込時のみ利用される電話番号で運用開始後は利用されません。お申込みご担当者様のお電話番号をご用意ください。

## 児童生徒数、教職員数

- ・利用申込組織の児童生徒数、教員数です。

## 所在地

- ・利用申し込み組織の所在地です。



# 利用時に検討が必要な事項

## 利用するアプリ

- ・ G SuiteやOffice 365には便利なアプリがたくさんあります。
- ・ どのアプリを利用するか、児童生徒と教職員で区別するかといった検討が必要です。

## 情報の公開範囲

- ・ GoogleドライブやOneDriveで外部とのファイル共有を許可するのか、外部とのメール送受信を許可するのか等、情報の公開範囲の検討が必要です。

## ユーザーアカウントの管理方針

- ・ ユーザーアカウントの管理方針の検討が必要です。
- ・ 例えば、ユーザーアカウントはどのような命名規則とするか、誰が発行するか、卒業したら削除するのか、等。

